

2023年9月27日

各位

三井住友信託銀行株式会社

グリーンローンの契約締結について  
(住友金属鉱山株式会社)

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、住友金属鉱山株式会社(代表取締役社長:野崎 明、以下「住友金属鉱山」)との間で、ローン・マーケット・アソシエーション(LMA)(※1)等が定めた「グリーンローン原則」および環境省が定めた「グリーンローンガイドライン」に則したシンジケーション方式の「グリーンローン」の融資契約(以下「本件」)を組成いたしました。

グリーンローンは、国内外のグリーンプロジェクトに要する資金を調達する際に用いられる融資です。調達資金の使途がグリーンプロジェクトに限定されるほか、資金の追跡管理や融資実行後のレポートイングを通じ、透明性が確保されるなどの特徴を有しています。

住友金属鉱山は、グリーンファイナンス・フレームワーク(以下「本フレームワーク」)を策定し、2022年9月1日付で株式会社日本格付研究所(代表取締役社長:高木 祥吉)より、グリーンボンド原則(ICMA)、グリーンローン原則(LMA 等)、グリーンボンドガイドライン(環境省)及びグリーンローンガイドライン(環境省)への準拠性及びSDGsへの貢献度についてグリーンファイナンス・フレームワーク評価の最上位評価である「Green 1(F)」(※2)を取得しています。なお、本件は本フレームワークに即したグリーンローンの融資契約です。

当社では、グリーンローンなどのサステナビリティに関するソリューションの提供により、SDGs達成に資するお客さまのさまざまな事業活動を支援するとともに、お客さまの中長期的な企業価値の向上に貢献することを引き続き目指してまいります。

<住友金属鉱山について>

住友金属鉱山は、「世界の非鉄リーダー」を目指すという長期ビジョンを掲げています。また、2022年度から2024年度までを対象とする「2021年中期経営計画」では、「変革への新たな挑戦」をテーマに、長期ビジョン実現に向けた取り組みの継続に加え、加速するカーボンニュートラルの動きやデジタル・トランスフォーメーションなどの社会環境変化に的確に対応すべく、チャレンジを続けていくとしています。住友金属鉱山は、今後も、社会の持続的発展に貢献する経営課題に取り組み、事業の持続的な成長と企業価値の向上を目指していく方針です。

<本件(シンジケートローン)の概要>

契約締結日	2023年9月27日
アレンジャー	三井住友銀行、三井住友信託銀行
コ・アレンジャー	伊予銀行
エージェント	三井住友銀行
組成金額	250億円
貸付期間	3年・5年・7年
資金使途(グリーンプロジェクト)	車載二次電池用正極材の増産に向けた設備増強及び新工場建設資金
貸付人(五十音順)	愛知県信用農業協同組合連合会、秋田銀行、足利銀行、阿波銀行、伊予銀行、沖縄銀行、群馬銀行、京葉銀行、四国銀行、常陽銀行、信金中央金庫、中京銀行、筑波銀行、栃木銀行、農林中央金庫、八十二銀行、百十四銀行、兵庫県信用農業協同組合連合会、広島銀行、北洋銀行、北陸銀行、三井住友海上火災保険、もみじ銀行、山梨中央銀行、ゆうちょ銀行、りそな銀行

<資金使途(グリーンプロジェクト)の概要>

住友金属鉱山は、本件により調達した資金を、車載二次電池用正極材の増産に向けた設備増強及び新工場建設資金に充当いたします。

住友金属鉱山は、車載用リチウムイオン二次電池の正極材料であるニッケル系正極材を生産・販売しています。ニッケル含有率が高いリチウムイオン電池は、高いエネルギー密度を有し高容量化が可能なことから、長距離走行を可能とする仕様の電動自動車において需要が高まっています。今般の設備増強及び新工場建設により、脱炭素化に貢献する高機能電池材料の供給を拡大させ、温室効果ガス排出量削減とともに低炭素負荷製品の安定供給を含めた気候変動対策に取り組んでいく方針です。



(左) 別子地区(愛媛県新居浜市)で建設中の工場



(右) 主に電気自動車の電池材料(正極材)で使用されるニッケル酸リチウム(NCA)

(※1) ローン・マーケット・アソシエーション(LMA)

欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会であり、60ヶ国以上に属する700以上の機関が加盟しています。

(※2) グリーンボンド原則(ICMA)、グリーンローン原則(LMA 等)、グリーンボンドガイドライン(環境省)及びグリーンローンガイドライン(環境省)への準拠性及びSDGsへの貢献度についてのグリーンファイナンス・フレームワーク評価株式会社日本格付研究所のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

以 上